

塙工だより

第14号
塙工業高校

課題研究発表会

毎年恒例の課題研究発表会が行われた。3年生が自分たちで考えた研究や政策といったテーマを1年間かけて行った成果が披露された。

課題研究は、授業の時間だけが設定されているが内容は、生徒が決める自主的な授業である。ものづくり

を目指す生徒や研究をする生徒など同じ目的の数人がチーム(班)を組んで行う。例えばものづくりでも、

計画、設計、材料の注文、製作全てを自分たちがやらなくてはならない。だからチームワークと計画的な作業が求められる。遅れても怒られない代わりに発表に間に合わない以上は大変

である。しかし3年間学んだ知識や技術を生かして自分たちの夢を実現できる喜びも大きい。この課題研究に挑戦したチームの中から各科の代表が課題研究発表会に参加するのだ。今年の発表は以下の7テーマ。

来賓の方々も驚く発表が多かった！

本田エコマイチャレンジ全国大会への挑戦・MCRの製作・焼き印の製作・基盤製作とア

ポイントです。

では「良い会社」

を見極めるポイントはあるのでしょうか？

「CSR」と「儲

かっている会社」がキーワードです。

「CSR」とは、

社会的な責任とい

う意味です。次回

は、この理由を解説します。(続く)

会社って何？③

会社にはそれぞれ「社風(しゃふう)」があります。会社で働いている人たちが良い環境良い雰囲気の中で働いていることで良い社風が生まれます。社風は、社員によって継承されて行き

会社全体の雰囲気となります。ですから社員を見ると会社がどのような会社かがわかるのです。社風は、会社の魅力として現れ、それに惹かれて入社を希望する人も多いのです。

ソニーやホンダといった創業以来の社風が残っていてそれにあこがれて入社する人が多い会社もあります。社員にモラルと愛社精神があり経営者の理念(考え)が生きている会社が社風の良い会社であり、これが良い会社を見極める

福島議定書学校賞受賞

学校全体で省エネルギー、省消費を行う運動である「福島議定書」活動において本校が「学校賞」を受賞しました。 unnecessary 蛍光灯の消灯やトイレの節水など皆さんの対応が本年度の省エネにつながった素晴らしい成果です。自然エネルギーの利用が進んでいますが、エネルギーを使う私達も、電気や石油・ガソリンなど日常の利用について見直してする必要がありますね。

各種講座開講

作品が生み出されることを期待したい発表会であった。

町役場に展示される！

ニメーション・福島県ロボット競技大会への挑戦・フアントム3スタンダードの研究と応用・地域産業連携事業Wコンベンチの

製作。どれも力作揃いで観客から大きな拍手が湧いていた。この中で最優秀賞は、「Wコンベンチの製作」の優秀賞が「焼き印の製作」と「基盤製作とアニメーション製作」となった。

最優秀に選ばれた「Wコンベンチ」は、実用性を広く知って頂くために、塙町町役場入り口に2月いっぱい展示される予定。ぜひ見学して見てほしいモノで

ある。

編集後記

また2年生の皆さんも、3年生になつたならば、自分はどういう研究や製作がしたいか今から考えておくといだろう。来年もすばらしい

間もなく高校入試・卒業式と年度末の慌ただしい時期、そして間もなく来る春は、別れと出会いの季節。